

相原学区自主防災会(10の自主防災会)



【相原学区】

■世帯数：2,953 世帯

■人 □：7,781 人

■面積：1.096 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 毎年春に 1 回、相原小学校において防災訓練を実施している。特に、新組長さんの顔合わせと親睦を目的としており、約 300 人の参加がある。
- ・ 避難誘導訓練（避難場所への誘導、集合）、救命処置訓練（AED を使用した心肺蘇生法）、応急手当訓練（搬送訓練、三角布、応急担架）を実施している。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧

【アピールポイント】

防災会創立以来 23 年間、年 1 回 5 月に開催する訓練が長く続いている。阪神淡路大震災、東日本大震災が気を引き締めるきっかけとなっている。訓練の大切さを痛感している。

2 きっかけ、背景

平成元年 9 月 1 日に消防署の指示で自主防災会を結成。平成 24 年度で創立 23 年になる。災害や火災への備えのほか、住民との情報共有、意識啓発、新組長さんをはじめとする住民間の交流促進にもなっている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、消防団員 計約 30 人

(2) 他団体との協力

区政協力委員、民生委員児童委員、消防団員、子ども会、老人会、学区連絡協議会

(3) 運営協力

自治会、民生委員児童委員、子ども会。町内会の新組長については参加を義務付けている。

4 成果と課題

(1) 成果・効果

住民意識の高まり、住民間の交流の深まりに役立った。また、参加者および担い手の増加がみられる。

(2) 苦労した点

住民の理解を得ることに苦労した。

(3) 今後の課題・展望

担い手の世代交代および活動資金の確保が課題である。

